



第52回常盤祭 RICORDO(リコルド) ～一瞬を永遠に～

9月24日(金)・25日(土)、第52回常盤祭が開催されました。この日に向け、生徒会役員を中心に、全校生徒が一丸となって準備を進めてきました。今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、ご来賓、保護者の皆様、地域の皆様への一般公開を中止とさせていただいた中での実施となりました。そんな中でもマスク着用、一人一人の間隔をできるだけ確保するなど、対策を十分に行い、全校生徒が体育館に集まって開祭式等を実施することができました。

開祭式での校長先生のお話より



おはようございます。いよいよ令和3年度の常盤祭が、幕を開けます。

常盤祭。それは、全校生徒が日頃の授業や、クラスの活動や生徒会活動や部活動などの学校生活で学んだ、学習の成果を発表するものです。だから、常盤祭は全校生徒で創り上げるものです。

常盤祭を創り上げるのは、この2日間だけではありません。この2日間を迎えるために、校友会役員の皆さんが今年の常盤祭の企画を考え始めたのは4月です。そこから6ヵ月間、3年生が1、2年生の皆さんのお手本となり、中心となって、全校の全ての皆さんが、日常の活動を行いながら、ずっと、常盤祭の準備をしてきました。

例えば、昨日の椅子搬入の時の皆さんの姿です。

しゃべらずに一人一人が、的確に、自分のポイントに椅子を合わせていきます。集中しているので、美しく、素早く並ぶことができました。

真っ直ぐ前を向いて、良い姿勢で、動かずに待つ姿。これも美しかった。

そして、聴く姿勢です。話をする人を全校の皆さんが見て、話をする人の心まで受け取れるように、集中して聴く姿です。

常盤祭テーマにある「RICORDO ～一瞬を永遠に～」とは、一瞬一瞬に、一人一人の人が心を込めて、自分の仕事、自分のなすべき行動、自分のあるべき姿を意識すること、それに真っ直ぐ向き合っていることなのだと思います。

その、一瞬一瞬が感動を生み出し、その一瞬一瞬の感動やその記憶が、未来の、自分の人生や社会の幸せにつながっていくのだと思います。

この2日間、みんなで1つの大きな素晴らしいものを創り上げます。

一人一人が自分の役割を、一生懸命に行って、みんなで声を掛け合い、励まし合い支え合って、真っ直ぐ前を向いて、集中して、聴いて、発表する人の心を受け取って、心をつなげて、一つの素晴らしいものを創り上げていきます。そして、それを分かち合います。

ここにいる、全ての皆さんにとって、感動と喜びと感謝に満ちた、最高の2日間になることを、心から願っています。

1日目の様子より

1日目、開祭式の中で美術部によるステージバックが披露されました。全校生徒と先生方の407名の想いと、これまで常盤中学校を築いてくれた先輩方や、未来の常盤中生にも心を寄せて、壮大なステージバックを制作してくれました。流れ星が飛び交う星空の中を夢と希望を乗せた汽車が走り抜けていく…。素晴らしい絵はもちろんのこと、常盤中学校や仲間を大切にしている気持ちに感動しました。そして開祭宣言の後、楽しい校友会企画が始まりました。フリーステージでは、ダンスや歌など日頃の成果を発揮してくれました。総合的な学習の発表会では、各学年が工夫して1学期の学びの成果を発表してくれました。そして、午後は部活動発表が行われました。吹奏楽部・技術部・合唱部が限られた時間の中で、それぞれの持ち味を生かした素晴らしいステージを披露してくれました。発表する人も聴く人も一体となった空間がとても心地よく、感動を残してくれました。



2日目の様子より

2日目の意見発表会では、多くの人たちがSDGsについて自分の考えを発表しました。調べたことから自分の考えを持ち、全校の前で発表している生徒たちの姿がとても頼もしかったです。午後は、素晴らしい天候に恵まれた中、校庭にて体育祭が行われました。感染症対策をしながらの体育祭でしたが、ルールの工夫がいくつもあって、全校で楽しむことができました。また、体育委員会の皆さんが、全校の前でわかりやすい指示を出していたので、スムーズにそしてとても盛り上がることができました。その後、2日間を締めくくる、閉祭式が行われました。全校で協力して完成した龍のスタンプラリーの披露や、全校で一丸となってタブレットPCを使ったデジタルモザイクアート、くっきりとTOKIWAの文字が浮かび上がり、全校が一つになった瞬間でした。第52回常盤祭テーマ【RICORDO～一瞬を永遠に～】のように、皆さんの心の中で永遠に残る常盤祭になったのではないかと思います。



生徒の感想より

- 初めての常盤祭で、どうなるんだろう…とワクワクしていましたが、先輩方が思い出に残るようなステキな常盤祭・体育祭を創り上げてくださったので、最高の常盤祭になりました。自分でも常盤祭までの準備で、友達と協力してできました。先輩のように、来年もすばらしいものにしたいです。(1年生)
- 来年は、私たちが中心となって常盤祭をつくっていくので、学年全体で協力していきたいです。今回見た先輩方の姿を忘れないようにしたいです。全校で楽しいと思える常盤祭にできるようにがんばりたいと思います。(2年生)
- 常盤祭までたくさんの準備をしてきて大変だったけど、終わった時の達成感がうれしかったです。また、全校で協力して創り上げた常盤祭をコロナ禍の中で成功させることができ良かったです。これからもみんなで協力して何かを成し遂げるといことを大事にしていきたいです。(3年生)
- 一人では出来ないことも全員で力を合わせることで出来るようになるのだと感じました。このコロナ禍で常盤祭が開催出来たことに感謝をしたいと思います。(3年生)



なお、常盤祭当日の様子につきましては、昨年度と同様にグーライトさんが撮影し、編集をさせていただきます。DVDにして、家庭数配布すると共に、グーライトでも番組として放送する予定です。ご承知おきください。

須崎市立常盤中学校
担当：北澤 佳一（教頭）
電話：245-0326